

17

文部省  
東洋館  
内務省  
逓信省

四十年大甲九ノ属

(追第一號)

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スルモノ

参照

逓信省豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スノ要求書



燕京官報及中國報、員額イ十ハヘキ契約ヲ爲スモ要スル子ハ、

参照

新東北國庫、員額イ十ハヘキ契約ヲ爲スモ要スル子ハ、

(並案一紙)

南滿洲鐵道株式會社ニ對シ左ノ條件ニ依リ其利益配當及社債利率補給ヲ爲シ茲社債元利ノ支持ヲ保證スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一 會社ハ明治三十八年十二月二十二日調印ノ滿洲ニ關スル日清條約附屬協約ニ依リ大連長春間、南關嶺旅順間、大房身柳樹屯間、大石橋營口間、煙臺煙臺炭坑間、蘇家屯撫順間及奉天安東縣間ノ鐵道運輸業並鐵道便益ノ爲續業殊ニ撫順及煙臺ノ炭礦採掘、水運業電氣業、倉庫業、鐵道附屬地ニ於ケル土地及家屋ノ經營其ノ他政府ノ許可ヲ受ケタル業務ヲ營ミ且該鐵道ハ營業開始ノ日ヨリ三箇年内ニ四呎八吋半ノ軌間ニ改築シ大連長春間ノ内大連蘇家屯間ヲ複線ト爲シ又沿道主要ノ停車場ニ旅客ノ宿泊食事及貨物ノ貯藏ニ必要ナル諸設備ヲ爲シ線路ノ港灣ニ達スル地點ニ於テ水陸運輸ノ連絡ニ必要ナル設備ヲ爲スコト

二 資本總額ハ金貳億圓トシ每營業年度ニ於ケル利益配當カ日清兩國政府以外ノ株主ノ拂込金ニ對シ年六分ノ割合ニ達セサルトキハ政府ハ設立登記ノ日ヨリ起算シ十五箇年間



ヲ限り之ヲ補給スルコト

三 利子補給額ハ如何ナル場合ト雖モ日清兩國政府以外ノ株主ノ拂込金ニ對シ年六分ノ割合ヲ超過セサルコト

四 每營業年度ニ於ケル利益配當カ株主ノ拂込金ニ對シ年六分ノ割合ヲ超過セサルトキハ政府ノ持株ニ對シ配當ヲ爲スヲ要セサルコト

五 鐵道ノ改築又ハ附帶事業ノ經營ノ爲發行スル社債及該社債ヲ整理償還スル爲發行スル社債ニ對シ政府ハ其ノ利子支拂ノ保證ヲ爲シ仍必要アラハ元金支拂ノ保證ヲ爲スコトアルヘキコト

六 政府ニ於テ保證スヘキ社債ノ額面金額ハ常ニ政府ノ引受ニ屬セサル株式總額中ヨリ其ノ拂込金額ヲ控除シタル殘額ヲ超過セサルコト

七 政府ニ於テ保證ノ社債ハ起債ノ年ヨリ二十五箇年内ニ償還スルコト

八 第五項ノ趣旨ニ依リ會社ノ發行スル社債ニ對シテハ其ノ拂込登記ノ翌月ヨリ政府ハ其

ノ社債ノ利子ニ相當スル金額ヲ補給スルコト

九 株主ノ拂込金ニ對スル利益配當年六分ノ割合ヲ超過スルニ至リタルトキハ其ノ超過ノ金額ハ先ツ社債ノ利子ニ充當スルコト此場合ニ於テハ前項補給金ハ該充當額ヲ控除シテ下付スルコト

十 會社ノ利益カ前項社債利子ヲ支拂ヒ尙ホ剩餘アルトキハ該殘額ハ總株式ノ各拂込高ニ對シ配當割合均一ニ至ルマテ之ヲ日清兩國政府持株ニ配當スルコト

十一 第二項及第八項ニ規定シタル政府ノ補給金ハ之ニ年六分ノ割合ノ利子ヲ付シ之ヲ每年元金ニ加算シ政府ニ對スル會社ノ債務トスルコト

十二 會社ノ總株式ニ對スル利益配當年一割ノ割合ヲ超過スルニ至リタルトキハ其超過額ハ前項債務ノ償還ニ充ツルコト

### 說明

南滿洲鐵道株式會社ニ對シ其利益配當及社債利子補給ノ爲シ該社債元利ノ支拂ヲ保證ス



ルノ必要アリ依テ之カ契約ヲ結フヲ要ス

四

参照

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the characters "参照" and "逋信省所管"）

参照

逋信省所管

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スノ要求書